

令和4年度 第3回熊本市移動等円滑化推進協議会

《報告事項》

- (1) 前回協議会でのご意見について
- (2) 生活関連施設・生活関連経路の位置付け状況について
- (3) バリアフリーマスタープラン（素案）の変更点について
- (4) キャッチコピー優秀作品について
- (5) 今後のスケジュールについて

都市建設局
移動円滑推進課

健康福祉局
健康福祉政策課

(0) はじめに

(0) はじめに

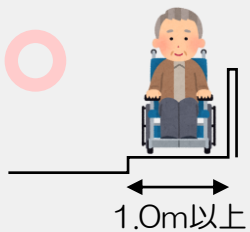
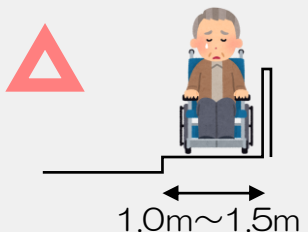
■移動等円滑化推進協議会における協議内容

令和3年度 第1回	● バリアフリーマスタープランの<u>全体構成</u>の共有 ● <u>基本理念、基本方針</u>等 ● 移動等円滑化促進<u>地区選定</u>の基本手順 ● <u>意見聴取</u>（アンケート調査等）の手法	R3.11.2
令和3年度 第2回	● <u>意見聴取結果</u>について（アンケート調査） ● バリアフリーマスタープランの<u>対象範囲</u>や<u>取組方針設定</u>の考え方 ● 今後の<u>機運醸成</u>（キャッチコピー等）について	R4.2.18
令和4年度 第1回	● バリアフリーマスタープランの<u>構成</u> ● <u>意見聴取結果</u>について（まちあるきワークショップ） ● まちあるきワークショップを踏まえた<u>取組方針の整理</u> ● <u>生活関連施設や経路の設定</u> ● <u>バリアフリーマップの作成</u>	R4.8.30
令和4年度 第2回	● <u>意見聴取結果</u>について（まちあるきワークショップ） ● <u>生活関連施設や経路の設定</u> ● バリアフリーマスタープランの<u>構成・内容</u>について ● <u>キャッチコピー</u>について	R5.1.10
令和4年度 第3回	● マスタープラン（素案）について ● パブリックコメントの実施について 等	本日

（１）前回協議会でのご意見について

(1) 前回協議会でのご意見について

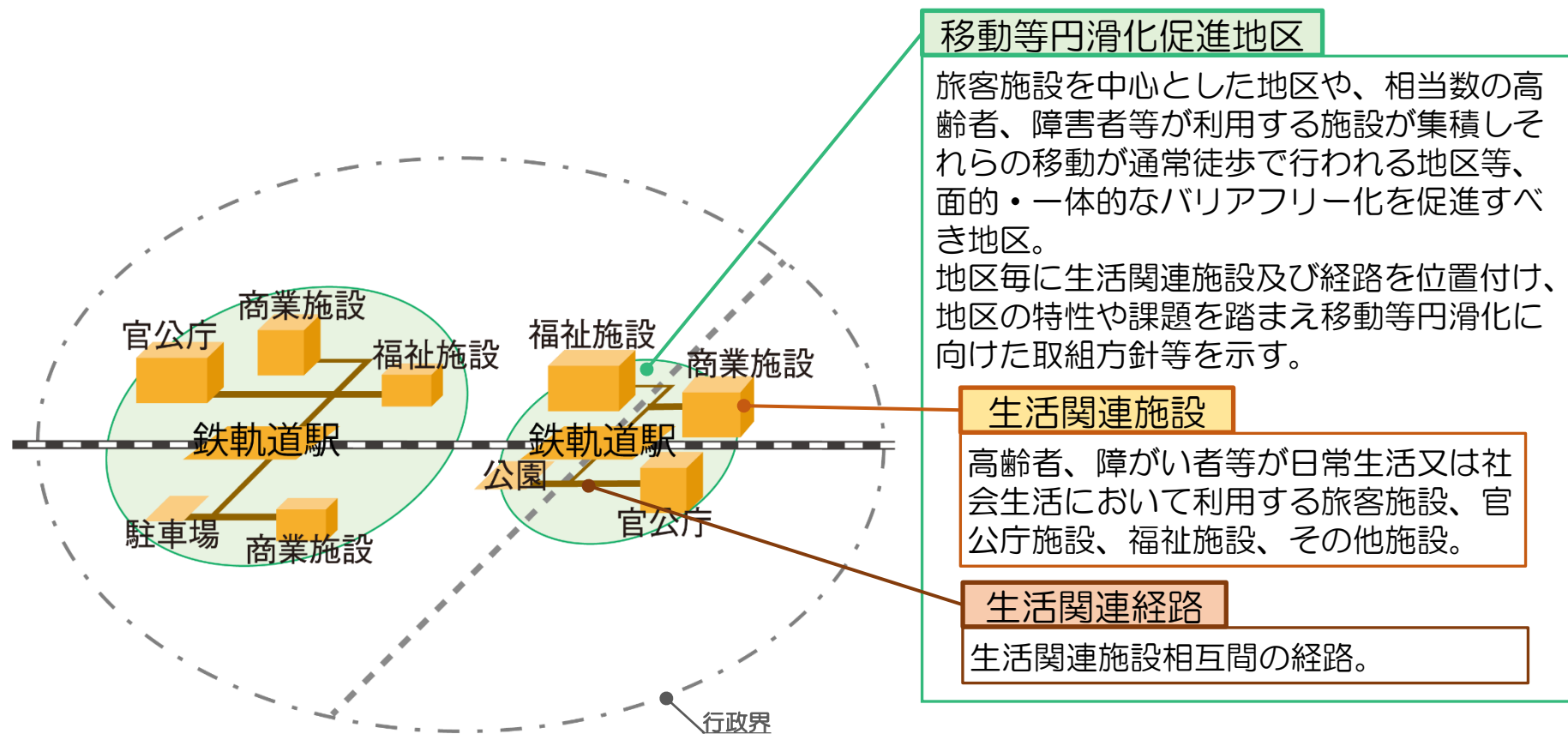
■前回協議会でいただいた主なご意見について

主なご意見	対応
生活関連施設の中に共同住宅が入っていない。「奈良市バリアフリー基本構想」のように、「生活関連施設に準じる施設」を設定してはどうか。	・ 今後「生活関連施設に準じる施設」に関する検討を進め、協議会等の意見を踏まえ適宜計画の見直しを行います。
電停改良計画の整備優先度について、有効幅員1.0m以上は車椅子通行可能として取り扱うものとして○となっている。有効幅員1.5m以上は○、1.0～1.5mは△とするなどしてほしい。 変更前の条件設定 1.0m未満：× 1.0m以上：○ 	【5章】 ・ 「1.0m以上1.5m未満：△」に変更しました。 変更後の条件設定 1.0m未満：× 1.0m以上1.5m未満：△ 
心のバリアフリーを伝える側への研修を行ってほしい。	・ 心のバリアフリーを伝える立場にある人も含め、心のバリアフリーについて正しい理解が深まるように啓発事業等の取組を進めます。
動画の活用など、心のバリアフリーがどのようなものかわかりやすく伝わるような取組を検討してほしい。	・ 心のバリアフリー普及のため、動画等の活用も踏まえて効果的な手段を検討してまいります。

（２）生活関連施設・生活関連経路 の位置付け状況について

(2) 生活関連施設・生活関連経路の位置付け状況について

■生活関連施設・生活関連経路とは【R3第1回協議会にて提示】



【バリアフリーマスタープラン】

⇒生活関連施設、経路等の
バリアフリー化を促進

(2) 生活関連施設・生活関連経路の位置付け状況について

■生活関連施設・生活関連経路の設定の考え方【R3第1回協議会にて提示】

- 【生活関連施設】旅客施設、官公庁、病院、商業施設など、地区内で高齢者や障害者だけでなく、妊産婦等の多様な来訪者が多い施設について、施設管理者との協議調整を図りながら関係者等からのご意見を踏まえ設定。

国交省ガイドラインで示されている生活関連施設	
区分	種類
官公庁	市役所・区役所、役場
	郵便局、銀行、ATM
	警察署（交番含む）、裁判所
	市民センター、コミセン等
教育・文化施設	図書館
	市民ホール、文化ホール
	学校（小・中・高等学校）
	博物館・美術館・音楽館、資料館
保健・医療・福祉施設	病院・診療所
	総合福祉施設、老人・障害者福祉施設等
商業施設	大規模小売店舗等
	商店街（地下街含む）
宿泊施設	ビジネスホテル、シティホテル等
公園・運動施設	公園
	体育館・武道館その他屋内施設
その他施設	結婚式場、葬祭場冠婚葬祭に関わる施設
	観光施設
	路外駐車場
旅客施設	



熊本市バリアフリーマスタープラン 【生活関連施設 設定の考え方】			
区分	種類	対象規模の目安	施設の例
官公庁	市役所・区役所、役場	全施設	- 市庁舎 - くまもと森都心プラザ - 小中高大学校
	郵便局、銀行		
	警察署（交番含む）、裁判所		
	市民センター、コミセン等		
教育・文化施設	図書館	延床面積1,000㎡以上	- 福田病院 - 熊本県総合保健センター
	市民ホール、文化ホール		
	学校（小・中・高等学校）、特別支援学校等		
	博物館・美術館・音楽館、資料館		
保健・医療・福祉施設	病院・診療所	延床面積1,000㎡以上	- 鶴屋 - 城彩苑
	総合福祉施設、老人・障がい者福祉施設等		
商業施設	大規模小売店舗等	延床面積1,000㎡以上	イオン熊本中央店
	複合施設 等	延床面積合計1,000㎡以上	
宿泊施設	ビジネスホテル、シティホテル等	延床面積2,000㎡以上	ホテルメルパルク
公園・運動施設	公園	都市公園（街区公園を除く）	- 熊本城 - 水前寺成趣園
	体育館・武道館その他屋内施設		
その他施設	結婚式場、葬祭場冠婚葬祭に関わる施設	延床面積2,000㎡以上	- バースト24 - 通町筋バス停
	観光施設	全施設	
	特定路外駐車場	面積500㎡以上	
	バス停	平均乗降客数100名以上/日	
旅客施設	旅客施設（鉄道駅、鉄軌道駅、バスターミナル）	平均乗降客数100名以上/日	- 熊本駅 - 桜町バスターミナル

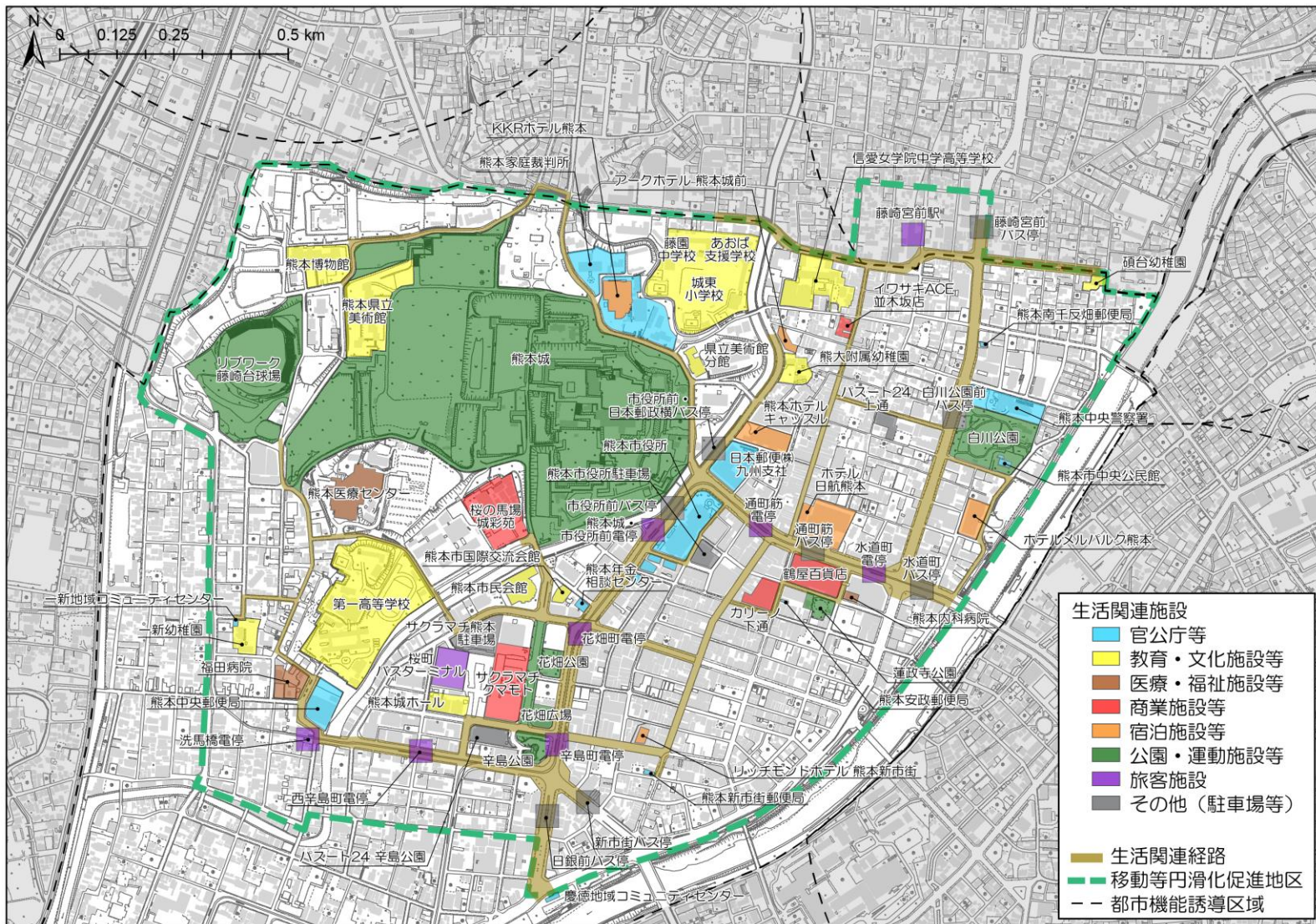
※対象規模の目安のほか、各関係者等からのご意見を踏まえ適宜生活関連施設として位置づけ

■【中心市街地地区（熊本駅周辺）】生活関連施設・生活関連経路



（２）生活関連施設・生活関連経路の位置付け状況について

■【中心市街地地区（通町筋周辺）】生活関連施設・生活関連経路

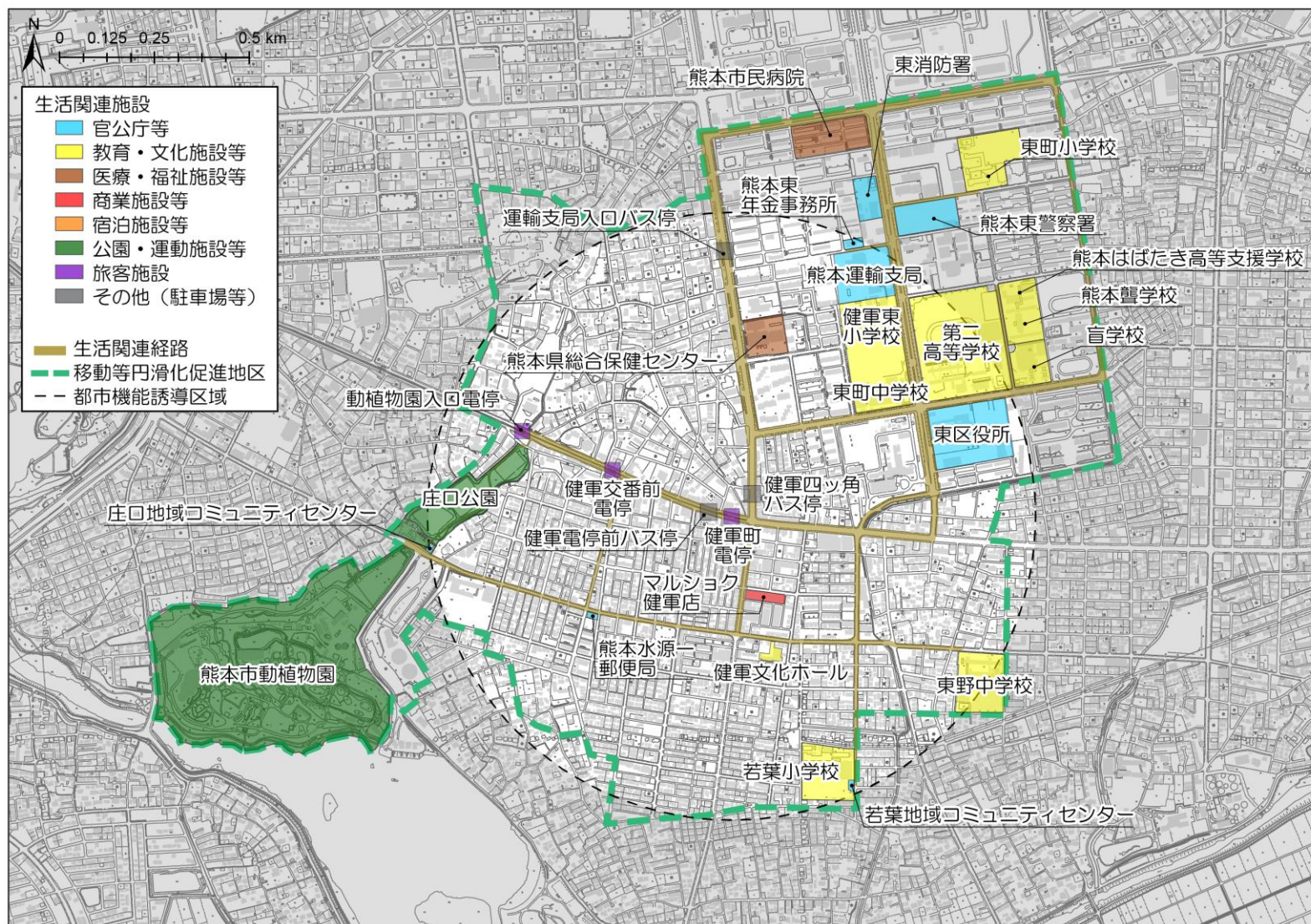


■【水前寺・九品寺地区】生活関連施設・生活関連経路



(2) 生活関連施設・生活関連経路の位置付け状況について

■【健軍地区】生活関連施設・生活関連経路



(3) バリアフリーマスタープラン（素案） の変更点について

(3) バリアフリーマスタープラン（素案）の変更点について

■前回協議会以降変更した内容

変更箇所	変更内容	変更理由
第1章 ▶素案P.3	<u>「基本構想」という文言を「実施計画」に変更</u> ※バリアフリー法との整合を図るべき箇所は「基本構想」という文言を残す	「基本構想」が「マスタープラン」の上位計画という誤解を生む恐れがあるという庁内指摘を踏まえて見直し
第3章 ▶素案P.27	まちあるき結果に <u>「外国人」の意見を追記</u>	概要の記載箇所において、外国人の意見が記載できていなかったため追記
第4章 ▶素案P.32	<u>基本方針の「①誰もが移動しやすく暮らしやすい多核連携都市の実現に向けたバリアフリー環境の形成強化」と「②市民（地域）・事業者・行政の連携・協力によるバリアフリー化の推進」の順番を入れ替え</u>	「①誰もが移動しやすく暮らしやすい多核連携都市の実現に向けたバリアフリー環境の形成強化」の後に「②市民（地域）・事業者・行政の連携・協力によるバリアフリー化の推進」を説明することで関係性が理解しやすくなるとの庁内指摘を受けて見直し
第5章 ▶素案P.33～53	上記に関連して、 <u>第5章の5.1と5.2の順番を入れ替え</u>	
第5章 ▶素案P.34	枠組みの説明において <u>「重点整備地区」を追記</u>	移動等円滑化促進地区と重点整備地区の関連をわかりやすく説明するために追記
第5章 ▶素案P.44	具体的内容において <u>「避難所のバリアフリー方針」を追記</u>	避難所に関する具体的方針の記載が望ましいとの庁内指摘を踏まえて見直し
第5章 ▶素案P.44～45	<u>電停改良計画の整備優先度の見直しにおいて車椅子利用「1.0m以上：○」としていた評価項目を「1.0m以上1.5m未満：△」に変更</u>	協議会での意見を踏まえて訂正
第5章 ▶素案P.49～51	第6章の6.3にて移動等円滑化促進地区における取組として記載していた <u>「届出制度」を第5章の5.2に移動</u>	届出制度は事業者等からの届出であるため、5.2の事業者等との連携にて説明をすることが理解がしやすくなるとの庁内指摘を受けて見直し

(4) キャッチコピー優秀作品について

(4) キャッチコピーについて

■ キャッチコピーについて

- 熊本市HPにて投票募集したところ311件の応募があり、下記の通り優秀作品を選定。受賞者は熊本市長による表彰を予定。

部門別の優良作品	小学生の部	➤ いつでも どこでも 「いき」 やすく (186票) ➤ ほんの少しの優しさで みんなが笑顔になる街 くまもと市 (125票)	部門別の優秀作品
	中学生の部	➤ 「楽しもう」 好きなときに やりたいことを (93票) ➤ 協力しよう 豊かな未来へ つなぐため (43票) ➤ 助けあい 支えあい 笑いあえる町 (102票) ➤ みんなで作り、守ろう住みやすい街 (28票) ➤ バリアフリーで当たり前前に生活できる街づくり (45票)	
	一般の部	➤ 街も心も躓きなし! (64票) ➤ 「この街、バリアフリー」 (39票) ➤ 支え愛 どこでも心にバリアフリー (130票) ➤ 思いやりの 心で住み良い まちづくり (37票) ➤ 支えあう みんながやさしい ぼくの町 (41票)	

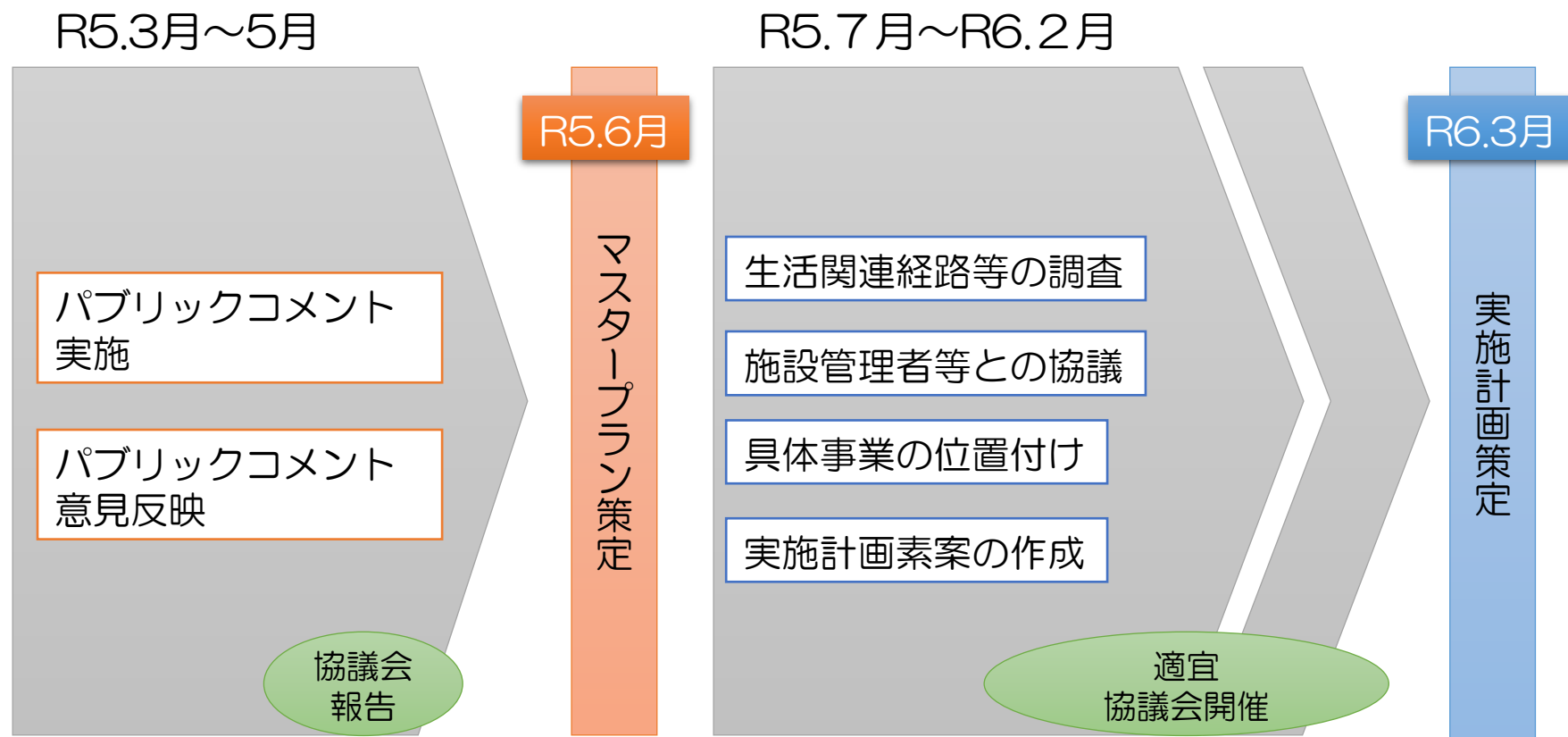
※括弧内の数字は投票結果

(5) 今後のスケジュールについて

(5) 今後のスケジュールについて

■マスタープラン及び実施計画策定に関する今後の進め方

- 令和5年3月からパブリックコメント開始し、いただいた意見を踏まえ令和5年6月マスタープラン策定。
- その後、令和5年度中の実施計画策定を目指し施設及び経路に関する調査を踏まえ本協議会や施設管理者等の関係者と協議を進める。



マスタープラン策定後も継続して「まちあるきワークショップ」を実施